

広報

ふだい

漁港のみ込む平成の大津波

(3月11日午後3時28分、太田名部漁港)



◆東日本大震災により通常紙面を変更します。ご了承願います。

主な内容

特別特集 平成の大津波	2~11
くらしの情報	12~13
声・お便り、イラスト展、普代小・普代中卒業式 ...	14~15

襲いかかる“巨大津波”

東北地方太平洋沖地震

すさまじい威力、信じられない…



太田名部漁港

漁船、荷さばき施設、加工場などを容赦なくのみ込む巨大津波。太田名部漁港には推定14mの津波が襲いかかり全てを破壊した。しかし、15.5mの防潮堤が津波を食い止め住家への被害には至らなかった（11日午後3時27分、合祀神社付近から撮影）

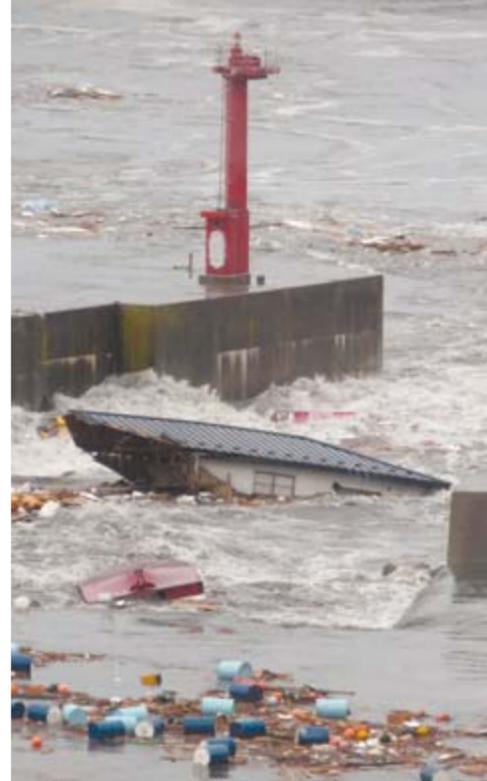
まさか、こんなことになるうとは…。いつかは来ると分かってはいたが、これほどまでに大きな津波とは…。信じられない…。

昭和8年3月3日、昭和の三陸大津波から78年目の平成23年3月11日、その大惨事は現実となった。推定10〜20mの巨大津波がすさまじい威力で襲いかかり、一瞬で村内の漁港は壊滅状態となった。

村に大災害をもたらした東北地方太平洋沖地震による大津波。今月は「特別特集・平成の大津波」と題して、予想をはるかに超えた巨大津波の襲来から、荒れ果てた漁港の様子を写真で特集する。「記録」としてはもとより、私たちの「記憶」に残し、確実に後世に伝えるために…。



巨大津波は堀内漁港の荷さばき施設の屋根まで到達（11日午後3時31分、国道45号から撮影）



堀内漁港防波堤の間から、家の屋根や漁船、ドラム缶などを引き波がさらっていく（11日午後3時35分、国道45号から撮影）

3月11日午後2時46分、宮城県沖で発生した観測史上世界最大級のマグニチュード(M)9.0の大地震が起きた。村でも大きな横揺れが数分間続き震度5弱を観測。大津波警報が発令された。最初津波は3層と予想された。地震から約40分後の午後3時27分ごろ第1波を確認。しかしそれはとんでもない巨大津波だった。津波は引き波を繰り返し、すさまじい威力で襲いかかった。漁港は壊滅した。

とんでももない津波だ…

激浪、漁港は壊滅

東北地方太平洋沖地震

太田名部漁港内の海底が見えるほどの引き波。飛び散ったテトラポット、崩れたケーソン。すさまじい津波の破壊力だ（11日午後3時53分）



太田名部漁港

大きなうねりとともに野田方面に襲いかかる巨大津波（11日午後3時34分）



簡単に防波堤を超え、すさまじい勢いで沢漁港を覆う大津波（11日午後3時29分）



津波到達後の普代橋から見た普代川。逆流はしていないが水かさが増している（11日午後3時50分）



堀内漁港



すさまじい津波の破壊力。堀内市場も壊滅状態（14日午後1時50分）



がれきの上にはトラックが…。信じられない光景だ（14日午前9時6分）

1階部分は骨組みだけが残り、2階まで浸水した漁協製造加工場（13日午前8時45分）



無惨な港を眺める太田名部の地区民（13日午前8時32分）

太田名部漁港



見るも無惨な光景。ひっくり返った漁船、漁具、番屋などがれきの山。津波のすさまじさを物語る（12日午前6時10分）

太田名部の大沢にあった作業場も全滅（14日午後3時13分）



合併処理場は海水につきり使用不能（14日午前7時46分）



一夜明けた12日、太田名部防波堤から見た漁港は変わり果てた風景が広がった。言葉にならない…。生活していくために買った漁船。これまで揃えてきた漁具や資材。ほとんどが無駄になった。養殖ワカメ漁も間近に控えていたが、大津波で全てがなくなつた。ただただ悔しい。自分の代でこんなことがあるとは…。まったく信じられない。

無惨、がれきの山

ただただ、悔しい…

東北地方太平洋沖地震



白砂が消えた普代浜。松も根こそぎもぎ取られ、鮭鱒孵化場やビーチハウスも消えてしまった。山肌には黒く津波の後が残る（14日午後1時22分、普代水門から撮影）



15.5mの水門を超えた津波の威力で水門が破損（20日午後3時38分）



大津波はあわや普代小の体育館にまで…（20日午後4時9分）

白砂がない普代浜…

景色、変わり果て

東北地方太平洋沖地震



白井漁港も壊滅。のり面にはサッパ船が…（13日午前11時5分）



住家前の沢川には水没したトラックが…（12日午前11時17分）

漁港同様に、普代浜も変わり果てた姿になっていた。鮭鱒孵化場やビーチハウス、防潮林として植えた松も根こそぎ倒されている。普代浜の白砂も全くない。本当にここが普代浜なのか。目を疑う光景が広がった。山肌には津波が到達したであろう跡が黒くくつきり残っている。巨大津波は15・5mの普代水門も超え、小学校の体育館近くや村民グラウンドまで押し寄せている。電気、水道、電話がまったく使えない。ガソリンもない最悪の状況だ。新普代橋には緊急援助隊の車両が並び、自衛隊による炊き出しも行われた。

ガソリンの給油に長蛇の列（16日午後8時35分）

管理センターには約200人が避難（12日午後12時43分）

緊急援助隊の栃木県隊が 続々と来村（13日午前7時14分）

災害対策本部(役場)で情報を収集する（12日午前7時56分）



村民守った防潮堤、水門



17日、皆が力を合わせ本格的な撤去作業が始まった

力合わせ、復興を！

津波襲来の3日後には電気、水道も復旧し、漁業者、消防団、建設業者、漁協・役場職員らの本格的な復旧作業が始まった。気が遠くなるほどのがれきの山だったが、皆必死で撤去作業を続けた。希望の光が差してきた。

3月24日現在の村の被害状況は、死者・負傷者なし、行方不明者3人、非住家倒壊172棟となっている。

今回の東北地方太平洋沖地震による被害は福島県から青森県までの広範囲で、震災による死者は岩手県内だけでも24日現在で2976人に達し、行方不明者は4871人。いまだに5万人が避難生活を強いられている。医薬品の不足、ガソリンや灯油などの燃料も不足している。



3月19日、達増拓也県知事が村を訪れた。深渡宏村長、中村裕村議会議長、鎌倉賢一村漁協組合長が、県、国の支援を強く要望した。(写真) 村民も同じ思いだ。

今後、津波の大きさや被害状況など、具体的な数字が出てくる。来月号でそれをお知らせしながら、地震や津波に対する備えをもう一度考えたい。震度2、3程度の余震も続いている。いつ何が起こるか本当に分からない。備えは1日でも早いほうがいい。今回の震災で「事が起きてからだ遅い」ということが、身に染みて分かった。そして津波の「記憶と教訓」「備えることの大切さ」をずっと伝えていきたい。

写真提供/普代村漁協

「太田名部は沖の防波堤と防潮堤に守られた」「普代水門が機能しなかったら小学校や中学校は…。街並みもどうなっていたか…。」
かつて、明治29年と昭和8年の二度の大津波で幾多の犠牲を出した太田名部と普代元村。しかし、今回は太田名部防潮堤と普代水門が守った。二つとも沿岸部で唯一機能した堤防だった。
村民を守った太田名部防潮堤(総延長155㍎、高さ15・5㍎)は、昭和42年、総工費5837万円をかけて完成。一方、過去最大といわれる明治29年の波高を参考に建設された普代水門(総延長205㍎、高さ15・5㍎)は、昭和59年、総工費35億6千万円を投じて12年の歳月をかけ完成した。
普代水門については「防災事業よりも集団家屋移転の方が経済的ではないか」という考え方もあったが、土地の有効利用、生活環境の整備を計画的に推進することができるといふ効果の大きさなどから着工を決定したという。村の発展を願いながら「何としても津波から村を守る」という先人の「先見の明」に感謝してもしきれない。
この太田名部防潮堤と普代水門が機能しなかったら今、太田名部集落と村中心部は壊滅だったかもしれない。しかし、今回はその普代水門を超えて大津波は押し寄せた。想像以上だった。今後の津波対策としての課題も見えた。



海岸から300㍎のところをそびえ立つ普代水門。平成の大津波から住民の命と小中学校、久慈消防署普代分署、村漁協、商店街、役場など村の財産を守ってくれた(20日午後3時57分)

総務課 ☎35-2111 保健福祉課 ☎35-2114
税務課 ☎35-2112 農林商工課 ☎35-2115
住民課 ☎35-2113 建設水産課 ☎35-2116

出納室 ☎35-2117
議会事務局 ☎35-2118
教委事務局 ☎35-2711
保健センター ☎35-2211

お誕生おめでとう(1人)

大上 紗衣(喜一・洋美) 中央区

ご結婚おめでとう(2組)

畠山 光幸() 黒崎
ムドクヘニタ、ラブリー() フィリピン
中花 洋平() 白井
川端ちひろ() 埼玉県

お悔やみ申し上げます(2人)

栗原源三郎 白井 90歳
澤口 重行 上区 36歳

交通安全 対策情報

■村内の交通事故《2月》

人身事故 0件(0件)
物損事故 1件(6件)
※()内は1月からの累計

飲酒運転検挙者 0人(0人)
※()内は8月からの累計

■救急車の出動回数《2月》2回

人口と世帯

2月末現在
前月比 前年比
人口 3,074人 (-4) (-33)
(男) 1,506人 (±0) (-11)
(女) 1,568人 (-4) (-22)
世帯 1,121戸 (±0) (±0)

普代村ふるさと応援基金への寄付状況(3月21日現在)

22年度分 **410,000円** 累計 **1,563,000円**

39件(村内30件、県内1件、県外8件)

普代村ふるさと応援寄付の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。また、総務課(☎0194-35-2111、内線115)までご連絡ください。

求む! 陸・海・空、自衛官!

自衛官では次の通り陸上・海上・航空自衛官を募集しています。

▶募集種目…①一般・技術幹部候補生
②一般曹候補生

▶応募資格…①22歳以上26歳未満(平成24年4月1日現在) ②18歳以上27歳未満(平成24年4月1日現在)

▶申し込み締め切り…5月9日(月)

▶試験日…①5月14日(土)、飛行要員のみ5月15日(日)②5月21日(土) ※試験場所は二戸市を予定

▶問い合わせ先…自衛隊久慈連絡所(☎0194-53-5419)または役場住民課(☎35-2113)



非常持ち出し品を準備しよう!!

困っていたら相談を!

4件とも事前に予約が必要です

久慈地区法律相談

▶期日…4月8日(金)▶時間…10:30~15:30▶場所…久慈市役所▶予約先…久慈市市民課生活安全グループ(☎0194-52-2111)

多重債務者相談

▶期日…4月20日(水)▶時間…10:00~15:00▶場所…久慈市役所(久慈地区合同庁舎から変更)▶予約先…久慈市役所生活環境課(☎0194-54-8003)

精神保健福祉相談

▶日時…4月15日(金)13:30~▶場所…久慈保健所(久慈地区合同庁舎2階)▶予約先…久慈保健所保健衛生課(☎0194-53-4987、内線246)

エイズ相談・検査、肝炎ウイルス検査、骨髄バンク登録

▶日時…4月12日(火)①エイズ相談・検査、肝炎ウイルス検査: 14:00~16:00、17:00~19:00②骨髄バンク登録: 14:00~16:00▶場所…久慈保健所(久慈地区合同庁舎2階)▶予約先…久慈保健所保健衛生課(☎0194-53-4987、内線246、247)

電線の感電事故にご注意!

東北電力株式会社久慈営業所では、次の3点について、注意を呼び掛けています。

①切れた電線などを見つけたら、近づいたり触ったりせず、連絡をお願いします②釣り場では電線に注意してください③工事現場、伐採作業個所では、事前に電柱などの有無を確認し、工事に支障がある場合には早めに連絡・相談してください。

▶問い合わせ先…東北電力株式会社久慈営業所(☎0194-53-2001)

広報の送料送ってください

今年も「広報ふだい」の更新の時期となりました。引き続き送付を希望する方は、1年分(平成23年4月号~24年3月号)の送料を現金、または小為替でお送りください。

なお、すでに送料を納めている方、ふるさと普代会会員の方は除きます。

▶送料…①宅配便1,560円(130円×12カ月)②郵送1,680円(140円×12カ月)をお願いします。

▶送付先…〒028-8392 岩手県下閉伊郡普代村9-13-2 普代村役場総務課広報係

▶問い合わせ先…役場総務課広報係(☎0194-35-2111、内線117)

おわびと訂正

先月号12頁議会だより「ここがききたい」の藤嶋議員の3つ目の質問で、4行目からの「新学習要領が試行されると聞く」の「試行」は、「施行」の誤りでした。おわびして訂正します。

協会けんぽ、保険料率アップ

協会けんぽ(全国健康保険協会)が運営する健康保険料の岩手県の保険料率が、これまでの9.32%から9.45%に引き上げられます。実施は4月に納付する保険料からとなります。

高齢者医療への拠出金や加入者への医療給付費の伸びに、被保険者の総報酬額の伸びが追いついてこないことが大きな要因です。

今後、加入者の健康増進や将来の疾病予防を一層推進していきますので、今後ともご協力をお願いいたします。

▶問い合わせ先…協会けんぽ岩手支部(☎019-604-9009)

募集しています!

「国家公務員」の採用試験

人事院では、平成23年度国家公務員の採用試験を下表の通り行います。

試験名	受付期間	第1次試験日
I種試験(大卒程度)	4/1(金)~4/8(金)	5/1(日)
II種試験(大卒程度)	4/11(月)~4/20(水)	6/19(日)
III種試験(高卒程度)	6/21(火)~6/28(火)	9/4(日)

※郵送の場合は当日消印有効。I種・II種はインターネットまたは郵送での申し込み可で、III種は郵送のみ。申込用紙、受験資格など詳しくは人事院ホームページ(<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>)または人事院東北事務局第二課試験係(☎022-221-2022)にお問い合わせください。

■東北電力から

東北電力株式会社では、東北地方太平洋沖地震で被災された人に対して、電気料金の支払期限の延長や、工事負担金の免除、臨時工事費の免除、電気施設の一部が使用不能となった場合の基本料金の免除など、さまざまな特別措置を行います。

なお、特別措置の手続きには村が発行する羅(被)災証明書が必要です。持参願います。

●問い合わせ先…東北電力コールセンター

(☎0120-175-466)

■税務課から申告について

当面の間、平成22年分の所得税の確定申告と、平成23年分の個人住民税の申告受け付けを延長しています。申告が済んでいない人は役場税務課または久慈税務署をお願いします。

●問い合わせ先…役場税務課(☎35-2112、内線123)

■保健センターから

急性胃腸炎、急性気管支炎が流行する恐れがあり、インフルエンザの発生も懸念されています。感染を防ぐため、次のことに注意してください。

▷うがいや手洗いをこまめ行う▷体を温かくして休養、栄養を取る▷ストレスをためないようにする

●問い合わせ先…保健センター(☎35-2211)

がんばれ! ふだい

「広報ふだい」では、皆さんからの励ましの声やお便りなどを募集します。

あて先は「〒028-8392 普代村9-13-2 普代村役場広報係」まで。eメール「yasu-m@vill.fudai.iwate.jp」(復旧作業中)。ファックスは0194-35-3017(復旧作業中)。「言葉の力」で支え合い、みんなで震災を乗り越えよう!

ご存じですか?

解雇・賃下げ…、相談を!

「解雇や配置転換、賃下げ、いじめなど職場でのトラブルで悩んでいませんか?」。岩手労働局では、事業主と労働者との間の職場でのトラブルを抱えている皆さんのために、必要によりその間に入り、円満解決を図るなど、無料の相談窓口を設けています。

詳しくは岩手労働局企画室総合労働相談コーナー(☎0120-980-783=通話料無料)または最寄りの労働規準監督署、ハローワークにご相談を。

4/1、土地家屋の無料相談会

岩手県土地家屋調査士会二戸久慈支部では、4月1日「表示登記の日」を記念して、下記の通り土地家屋についての無料相談会を開きます。

▶日時…4月1日(金) 10:00~15:00

▶場所…久慈市文化会館(アンバーホール)第3会議室

▶相談内容…土地の分筆・合筆・地目変更・地積更正登記、建物の新築・増築・滅失登記、土地・建物の調査測量、境界問題

▶問い合わせ先…岩手県土地家屋調査士会二戸久慈支部地区事務局(☎0194-52-3730)

4月17日(日)の普代村消防団特別点検は中止となります。

■総務課から統一地方選挙について

4月中旬に予定していましたが統一地方選挙は、延期されることになりました。詳細については、日程が決まり次第お知らせします。

●問い合わせ先…役場総務課(☎35-2111、内線323)

■保健福祉課から乳児検診について

3月24日に予定していた乳児健康

診査を3月31日(木)に変更します。受け付け時間などは次の通りです。▶受け付け…12:00~12:30▶場所…保健センター▶対象者…平成22年1月28日~平成23年2月24日生まれ▶料金…無料▶持参品…母子健康手帳、バスタオル

●問い合わせ先…役場保健福祉課(☎35-2114、内線146)



りゅうくん (普代児童館さくら組)

●おいかわりゅうくん (及川竜・6歳) から父・治輝さん、母・悦子さんへ

パパはおっきなからだで、おこるとかいじゅうみただいけど、わらっているパパは、やさしいからだいすき! おおきくなるまをうんでんしてかっこいいよ。おおきくなったらパパみたいになりたいからトラックにのせてね。

ママはパパみたくにトラックをうんでんして、さかなやワカメをはこぶんだよ。ごはんをつくったり、おしごとをしたり、なんでもできるママだよ。くらいときにもおしごとだけど、やきゅうのおうえんにはきてほしいな。おひろでいっぱいおはなしようね。ほくがおおきくなったら、あかいトラックをかってあげるからね!



役場で迎えた卒業式で、校歌を合唱する皆さん

東北地方太平洋沖地震で被災する中、普代小学校(小山田厚校長、児童140人)と普代中学校(後忠美校長、生徒84人)の卒業式が3月18日にそれぞれ行われました。普代小は余震の続く中、安全を考え母校ではなく役場3階大会議室で開催。午前10時から始まった式には、卒業生25人と、教職員、保護者ら100人が出席しました。小山田校長は「統合後、新生普代小の初の卒業生です。

被災の中、普代小・普代中が卒業式

中学校ではいろいろなことに挑戦し、自分の花を咲かせてください」と式辞を述べました。深渡宏村長は「被災したとき、村と交流している矢巾町が、励ましや救済物資をいち早く届けてくれました。友情は大切です。皆さんも友達や地域などいろんな『絆』を大切に頑張りてください」とはなほの言葉を贈りました。最後は出席者全員で校歌を



卒業生28人が後校長から卒業証書を受け取りました

どんな困難にも 突き進みます!

歌い25人の前途ある旅立ちを祈りました。

中体育館で卒業式が行われ、卒業生28人は一人ひとり壇上へ上がり後校長から卒業証書を受け取りました。後校長は「文化祭や体育祭、ハイチの募金活動やチヨボラなどいろんなことに立ち向かった3年間だと感じました。皆さんの限らない未来を信じます」とエールを送りました。卒業生代表の正路裕也君は「たくさんの人の支えがあり卒業できました。これからのどんな困難にも突き進んでいきます」と決意。全校生徒で「手のひらをかざして」などを歌い、旅立ちを祝福しました。



声・お便り

みんなのイラスト展

動物好きな一星君 ①
谷地一星くん(力持・6歳)

楽しそう! ②
谷地真鈴さん(力持・10歳)

③
仲村妃礼さん(京都府京都市・13歳)

春よ来い! ④
佐藤理子さん(上区・8歳)

似てるかも ⑤
山下陽花ちゃん(野田村・3歳)

チヨ、かわいい! ⑥
太田ひなちゃん(上区・5歳)

春だね ⑦
赤坂菊乃ちゃん(白井・5歳)

ポケモンがたかくさん! ⑧
赤坂美香さん(白井・11歳)

みんな笑顔がGOOD! ⑨
赤坂愛夏さん(白井・8歳)

「思いや」の好きな言葉です! ⑩
仲村威慧くん(京都府京都市・10歳)

カラフルな色がいいね! ⑪
森子夢愛ちゃん(黒崎・2歳)

おもしろいね! 何だろ? ⑫
仲村妃織さん(京都府京都市・11歳)

●普代オーシャンズ(スपोर्ट少年団・軟式野球チーム)を応援してください。た村内外の皆さまに、紙面をお借りして心よりお礼申し上げます。

昨年春、学校統合に伴い、二つのチームが一つになって「太平洋の荒波のように普代旋風を巻き起こせ!」と真新

しい海色のユニホームに身を包んで意気揚々とスタートした普代オーシャンズでした。心を一つに練習を重ね、幾多の試合に励んできた子どもたち。中でも二度の県大会出場、東北ブロック大会3位の成績を収めることができたことは、決して忘れられない思い出になったと思います。こ

れもオーシャンズを温かく支えてくださった皆さまのおかげだと感じています。新チームも春の大会に向けて始動しています。今後とも普代オーシャンズへのご指導・ご声援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。普代オーシャンズ代表 藤嶋重信 父母会一同。

●こんにちは。まだ絵は上手に描けません。絵本とパズルが大好きな柚。図書カードが当たったら、たまに帰ってくる大好きなお父さんと一緒に買いに行きたいな。黒畑柚ちゃん(久慈市・2歳)

お母さんが書いてくれたのかな。早く絵が描けるようになるといいね。

●楽しく間違い探しをしてほしいクイズをお願いします。市町村コンクール3位入賞おめでとうございます。また頑張ってください。北野澤奎一郎君(7歳・洋野町)・智子さん(洋野町) インターネットで見てください。

●応募総数: 14通で14人が正解でした。抽選の結果、次の5人に図書カードをお送りします。おめでとうございます。◎当選者: ①黒畑柚ちゃん(久慈市・2歳) ②谷地真鈴さん(力持・10歳) ③太田ひなちゃん(上区・5歳) ④赤坂愛夏さん(白井・8歳) ⑤仲村威慧くん(京都府京都市・10歳)

●お断り 特別紙面のため、今月は広報クイズはお休みします。先月号の答えと当選者は次の通りです。◎2月号の答え: え(眼鏡、お(窓の外の雪だるま)、け(カレンター)



普代小児童作
「アース君」

みんなで力を合わせ復興を!!

4月のこんなこと、あんなこと

日	月	火	水	木	金	土
		29 (友引)			4/1 (大安)	2 (赤口)
3 (先負)		6 (赤口)	7 (先勝)	8 (友引)		
10 (仏滅)	11 (大安)		14 (友引)			
		19 (先勝)	20 (友引)		23 (大安)	
24 (赤口)		27 (先負)	28 (仏滅)	29 (大安)		



- ㊦は保健センター
- ㊧は北緯40度野球場
- ㊨は社会体育館
- ㊩は管理センター
- ㊪はふれあい交流センター
- ㊫は医科診療所
- ㊬は子育て支援室
- ㊭は海洋センター

ホッと一息

▼今でも夢のようです。でも編集集中、津波の写真を選んでみると現実に戻ります。普代水門付近の山肌の跡から想像すると今回の大津波は20m以上と推測されます。壊れた普代水門を見て「よくぞ津波を食い止めてくれた」と感謝すると同時に、その計り知れない津波の破壊力を実感せずにはいられません▼皆で力を合わせ復旧作業を続けています。気が遠くなるほどのがれきの山。それでも漁師さんたちは作業の合間に時折笑顔を見せていました。これ以上苦しめないでほしい。そう今は神様に祈るだけです。今回の地震と津波で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。(森田)

広報ふだい 3月号 No.586

発行日 平成 23年 3月 28日
 編集 普代村役場 総務課
 〒028-8392
 岩手県下閉伊郡普代村
 第9地割字銅屋13番地2
 TEL 0194㉔2111 FAX 0194㉔3017
 ホームページ <http://www.vill.fudai.iwate.jp>
 電子メール fudai@vill.fudai.iwate.jp
 印刷 有限会社 九戸印刷